

## 議会運営委員会会議録（平成23年2月2日開催）

### I 開催日時

平成23年2月2日（水）10時00分～11時25分

### II 開催場所

役場 4F 中会議室

### III 出席者

委員長：山谷 仁 副委員長：高橋 寿

委員：日向清一、遠藤秀鬼、柳村 一、佐々木 剛、黒沢明夫

議長：角掛邦彦、副議長：川原 清

事務局：太田局長、高橋次長、勝田主任主査

傍聴者：相原孝彦議員、桜井博義議員、斉藤健二議員

### IV 説明員：佐野峯企画総務部長、加賀谷企画総務課長

### V 協議

#### 1 開 会 太田局長

#### 2 挨拶

山谷委員長

本会議ご苦労様でした。除雪・排雪の件では皆様からいろいろご提案をいただきましたが、各地域で知恵を出し合いながら進めていただければと思います。

出席委員の確認をする。7名全員です。定足数に達しているので、本委員会は成立する。

#### 3 審査事項

(1) 次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項について

①第30回（3月3日～18日予定）滝沢村議会定例会の運営について

ア 議案の提案理由説明

山谷委員長

議案の提案理由説明について佐野峯企画総務部長より説明願います。

佐野峯部長

23年度当初予算9議案、22年度補正予算10議案、条例廃止議案1件、条例改正議案10件、財産の取得に関する議案1件、村道路線の認定及び変更議案1件、盛岡地区衛生処理組合事務の変更等議案1件、諮問3件、同意1件を予定している。現在調整中であるので追加等もあります。

各会計の補正予算の議案と財産の取得に関する議案は初日に先議をお願いしたい。

山谷委員長

質疑ありますか。

委員

【質疑なし】

山谷委員長

議案等の取り扱いは、1週間前の議会運営委員会で決定する。また補正予算10件と財産の所得に関する議案は初日に先議することとして宜しいか。

委員

【異議なし】

山谷委員長

異議がないので、そのとおり決定する。

イ 会期日程、会議日程について

山谷委員長

会期日程、会議日程について太田局長より説明願います。

太田局長

・3月3日から18日までの16日間とする。

・初日の施政方針演述は、村長の施政方針演述と教育委員長の教育方針演述に

分けることとする。

- ・一般質問は8日から11日までの4日間を予定し通告数により、一般質問の日程を決定するものとする。
- ・3月18日の本会議は13時30分の開会とする。その他は10時とする。
- ・3月14日～17日の4日間で予算審査特別委員会を開催し、14日、16日、17日はいずれも10時に開会し、15日は13時30分に開会する。
- ・3月3日は本会議後、予算審査特別委員会、その後議会運営委員会、4日は10時から各常任委員会、8日は10時から代表質問、その後議会広報編集特別委員会、9日から11日は10時から一般質問、14日から17日まで予算審査特別委員会、16日の特別委員会終了後に全員協議会、その後議会広報編集特別委員会、18日は13時30分から本会議、終了後全員協議会を開催する予定としている。

山谷委員長  
委員  
山谷委員長

質疑ありますか。

【質疑なし】

会期日程、会議日程について、1週間前の議運にて最終決定することとして宜しいか。

委員  
山谷委員長

【異議なし】

異議がないので、そのとおり決定する。

#### ウ 一般質問について

山谷委員長  
太田局長

太田局長より一般質問について説明願います。

- ・3月定例会につき、3月8日に会派代表質問を行う。
- ・会派代表質問の順番は、新志会、春緑クラブ、しのめ会とする。
- ・一般質問は3月9日から11日の3日間を予定し、1日4名を基本とするが通告数により一般質問の日程を決定する。

山谷委員長  
委員  
山谷委員長

質疑ありますか。

【なし】

会期日程、会議日程について、1週間前の議運にて最終決定するものとして宜しいか。

委員  
山谷委員長

【異議なし】

異議がないので、そのとおり決定する。

#### エ 請願、陳情について

山谷委員長

現時点でなし。今後提出された場合は、1週間前の議運で協議する。

#### オ 議員発議について

山谷委員長  
太田局長

太田局長より発議について説明願います。

後ほどの議題にもありますが、常任委員会の委員定数の件がある。改選後の議員定数が20名となることから委員定数を変更する必要がある、それが決定次第発議を行う。詳細はこの後の協議事項で説明する。

山谷委員長

今説明のあった件と、今後発議が提出された場合は、1週間前の議運で協議することとして宜しいか。

委員  
山谷委員長

【異議なし】

異議がないので、そのとおり決定する。

カ 予算審査特別委員会の設置について

山谷委員長 先例により、議長を除く21名で構成し、正副委員長は、慣例による輪番で、今回は教育民生常任委員会の正副委員長とし、1週間前の議運にて最終決定するものとして宜しいか。

委員 【異議なし】

山谷委員長 異議がないので、そのとおり決定する。

4 協議事項

(1) 議会の活性化について

①新成人議会について

山谷委員長 新成人議会について、現在の状況を太田局長より説明願います。

太田局長 13名の応募があった。そのうち8名から通告を頂いている。この8名の各常任委員会への割り振りをお願いしたい。また残りの5名については明日までに揃うので揃い次第、議会運営委員会委員長に報告し、委員長と事務局で割り振って各常任委員会委員長へ連絡したいと考えている。

山谷委員長 質疑ありますか。

黒沢委員 名前の前にある数字ですが、マル数字の意味は。

太田局長 女性の方をマル数字としております。女性は5名です。

山谷委員長 これから割り振りを行います。

【割り振り】

山谷委員長 割り振りの結果、

1番 雇用状況の悪化に対して村はどのような対策をしているか(産業建設常任委員会)

2番 滝沢村の交通について(産業建設常任委員会)

3番 プロレスで村を盛り上げたい(教育民生常任委員会)

4番 村民歌について(教育民生常任委員会)

5番 一本木地区の活性化について(総務常任委員会)

6番 村から市への移行について(総務常任委員会)

7番 芸術文化の振興について(教育民生常任委員会)

8番 滝沢”村”として、合併や市制への変更なく単独村政を(総務常任委員会)

とします。なお、1人の通告の中でも2つ3つ内容の違う通告がありますのでその取り扱いについては、全員協議会の後に議会運営委員会委員長と各常任委員長と議長と副議長と事務局で委員長等会議を開催し決定することとして宜しいか、あわせて、残りの5名については明日までに揃うので揃い次第、議会運営委員会委員長に報告し、委員長と事務局で割り振って各常任委員会委員長へ連絡することで宜しいか。

委員 【異議なし】

山谷委員長 異議がないので、そのとおり決定する。

(2) 滝沢村議会常任委員会の委員定数について

山谷委員長 常任委員会の定数について、太田局長より説明願います。

太田局長 平成23年の改選期から議員定数が20名になることにより、常任委員会の委員定数を変更していただきたくご協議をお願いしたい。事務局としては、所管事務の範囲や量から考えて教育民生常任委員会を多くすることでどうかと考えている。結果、総務常任委員会6名、教育民生常任委員会8名、産業建設常任委員会6名を提

案したい。  
質疑ありますか。  
同じ規模の、20名の議員がいる市町村の委員会の数と構成はどうなっているか。  
まだ調べておりません。  
確かに教育民生常任委員会はかなりの範囲を受け持っている。逆に総務常任委員会や産業建設常任委員会の範囲はかなり限られている。可能であれば2常任委員会にして範囲を広げ、構成員を増やすことによって活発な議論が出来るのではないか。  
どのような形態で行っているのか20人の定数の議会を調べて頂いて、次回の議会運営委員会に諮ったらどうか。  
2常任委員会になると、逆に範囲が広くなり過ぎないか。  
それも含めて、事務局に調べていただいてはどうか。  
そのように取り扱うことで宜しいか。  
【異議なし】  
異議がないので、そのとおり決定する。1週間前議会運営委員会までには資料を揃えていただくようお願いいたします。

5 その他

柳村委員 先ほど聞き忘れたのですが、演述が施政方針演述と教育方針演述の2つになるわけですが、教育方針の演述は教育委員長ですか、それとも教育長が行うのですか。  
太田局長 近隣の状況をみますと、ほとんどの市町村は、教育委員長ですが、1箇所は教育長が演述していると聞いています。本村では教育委員長を予定しています。  
柳村委員 今は教育長が答弁していますが、今後は教育委員長が答弁することになるのか。  
太田局長 これからの事ですが、1答目は教育委員長が答弁し、2回目以降は教育長か部長が答弁することになるかと考えています。  
山谷委員長 私からですが、所管事務調査報告書の件ですが、3月定例会に報告する予定としております。報告書については私のほうで取り纏め、次回の議会運営委員会に案を提出する予定としておりますので報告いたします。  
以上で委員会を閉会します。

【終了11時25分】